

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場取引所 JQ

上場会社名 天龍製鋸株式会社
 コード番号 5945 URL <http://www.tenryu-saw.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 高橋 正尚
 (氏名) 富田 修一

TEL 0538-23-6111

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	4,337	△34.1	150	△85.3	238	△77.6	194	△66.2
21年3月期第3四半期	6,587	△2.8	1,023	△5.4	1,065	△9.4	575	△6.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
22年3月期第3四半期	36.10	—
21年3月期第3四半期	105.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
22年3月期第3四半期	21,101	19,588	92.8	3,637.99
21年3月期	21,069	19,441	92.3	3,585.27

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 19,588百万円 21年3月期 19,441百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	0.00	—	37.00	37.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	6,000	△27.8	190	△82.6	260	△79.0	200	△70.1	37.14

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 5,573,817株 21年3月期 5,573,817株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 189,494株 21年3月期 151,178株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 5,395,811株 21年3月期第3四半期 5,465,499株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3.連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済対策、中国をはじめとした新興国向け輸出の持ち直しなどにより緩やかな回復基調となってきたものの、依然として高水準の失業率や設備投資の大幅な落込みにより厳しい経済情勢が続いております。

こうした状況下、当社グループの第3四半期累計期間の連結売上高は、世界不況による当社製品関連産業の大幅な需要の低下により4,337百万円（前年同期比34.1%減）となりました。利益面につきましても、引き続き全社的な経費の削減と生産効率の改善につとめてまいりましたが、売上高の減少と厳しい販売競争に加えて、生産高の減少に伴う売上原価率の上昇により収益性が悪化し、営業利益150百万円（前年同期比85.3%減）、経常利益238百万円（前年同期比77.6%減）、四半期純利益194百万円（前年同期比66.2%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ9.1%増加し、9,108百万円となりました。主な要因は、「有価証券」が1,200百万円増加したことなどによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5.7%減少し、11,993百万円となりました。主な要因は、「有形固定資産」が187百万円減少、「投資有価証券」が456百万円減少したことなどによるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ0.2%増加し、21,101百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ32.1%減少し、627百万円となりました。主な要因は、「支払手形及び買掛金」が142百万円減少、「未払法人税等」が74百万円減少したことなどによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ25.9%増加し、886百万円となりました。主な要因は、投資有価証券の評価等に伴い「繰延税金負債」が172百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ7.0%減少し、1,513百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ0.8%増加し、19,588百万円となりました。主な要因は、投資有価証券等の評価に伴い「その他有価証券評価差額金」が257百万円増加したことなどによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年11月11日付「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表しました平成22年3月期通期の連結および個別業績予想につきましては、平成22年2月10日付「業績予想の修正に関するお知らせ」において修正しております。

詳細につきましては「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、配当予想につきましては変更はありません。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変動がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部を除き、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

3. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

4. 法人税等並びに繰延税金資産および繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(実務対応報告第18号平成18年5月17日)の適用により、前第3四半期連結会計期間において、「借地権」として掲記しておりましたものを、当第3四半期連結会計期間では「長期前払費用」に含めて掲記しております。なお、当第3四半期連結会計期間の「長期前払費用」に含まれる「借地権」の金額は、48,033千円であります。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,516,758	3,590,251
受取手形及び売掛金	1,402,691	1,581,439
有価証券	1,699,840	499,760
商品及び製品	1,323,426	1,538,758
仕掛品	307,326	287,082
原材料及び貯蔵品	511,469	602,907
繰延税金資産	125,549	172,436
その他	223,819	81,293
貸倒引当金	△2,749	△2,887
流動資産合計	9,108,132	8,351,041
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,537,159	1,613,461
機械装置及び運搬具（純額）	2,030,650	2,209,870
土地	2,203,779	2,207,804
その他（純額）	293,913	221,893
有形固定資産合計	6,065,504	6,253,031
無形固定資産	15,850	25,786
投資その他の資産		
投資有価証券	5,026,950	5,483,282
出資金	67,329	50,630
長期前払費用	307,578	325,074
その他	534,955	601,052
貸倒引当金	△24,993	△20,796
投資その他の資産合計	5,911,820	6,439,243
固定資産合計	11,993,175	12,718,060
資産合計	21,101,308	21,069,102

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	207,520	350,479
未払法人税等	18,955	93,608
賞与引当金	56,820	133,863
その他	343,884	345,888
流動負債合計	627,182	923,839
固定負債		
繰延税金負債	683,477	511,387
退職給付引当金	118,129	7,904
その他	84,413	184,353
固定負債合計	886,020	703,645
負債合計	1,513,202	1,627,485
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	18,957,765	18,963,598
自己株式	△505,189	△426,641
株主資本合計	19,586,657	19,671,039
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	263,931	6,348
為替換算調整勘定	△262,483	△235,770
評価・換算差額等合計	1,448	△229,422
純資産合計	19,588,105	19,441,617
負債純資産合計	21,101,308	21,069,102

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	6,587,289	4,337,894
売上原価	4,070,345	3,014,876
売上総利益	2,516,944	1,323,018
販売費及び一般管理費	1,493,122	1,172,974
営業利益	1,023,821	150,044
営業外収益		
受取利息	59,927	43,685
受取配当金	65,747	53,708
助成金収入	—	47,164
その他	8,039	12,173
営業外収益合計	133,714	156,731
営業外費用		
為替差損	91,485	3,570
保険解約損	804	—
休業費用	—	59,658
その他	30	4,763
営業外費用合計	92,320	67,993
経常利益	1,065,216	238,782
特別利益		
固定資産売却益	1,012	53,581
投資有価証券売却益	—	2,511
会員権償還益	—	500
貸倒引当金戻入額	—	28
役員退職慰労引当金戻入額	38,570	—
特別利益合計	39,582	56,621
特別損失		
固定資産売却損	19	766
固定資産除却損	14,282	1,115
有価証券評価損	50,080	—
投資有価証券評価損	83,117	—
会員権評価損	1,583	—
貸倒引当金繰入額	—	4,513
たな卸資産評価損	44,554	—
特別損失合計	193,637	6,395
税金等調整前四半期純利益	911,160	289,008
法人税、住民税及び事業税	250,735	44,699
法人税等調整額	84,444	49,503
法人税等合計	335,179	94,203
四半期純利益	575,981	194,804

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)および当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

当社および子会社は、事業の種類を大別すると、「鋸・刃物類」「鋸・刃物関連の機械器具」「不動産賃貸」に分類されますが、全セグメントの売上高の合計、営業利益の合計額に占める「鋸・刃物類」の割合が、いずれも90%を超えているため事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	アメリカ (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	5,192,140	507,483	887,665	6,587,289	—	6,587,289
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	913,304	1,253,838	—	2,167,142	(2,167,142)	—
計	6,105,445	1,761,322	887,665	8,754,432	(2,167,142)	6,587,289
営業利益	673,159	317,226	61,330	1,051,716	(27,894)	1,023,821

(注) 1 国または地域の区分の方法は、当社および連結子会社の所在国によっております。

2 会計方針の変更

当連結会計年度の第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を適用しております。

この結果、従来の方法によった場合に比べて、「日本」の当第3四半期連結累計期間の営業利益が8,415千円減少しております。

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	日本 (千円)	中国 (千円)	アメリカ (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,658,414	179,797	499,682	4,337,894	—	4,337,894
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	398,200	782,614	377	1,181,192	(1,181,192)	—
計	4,056,615	962,411	500,060	5,519,087	(1,181,192)	4,337,894
営業利益	10,552	62,558	19,288	92,399	57,645	150,044

(注) 国または地域の区分の方法は、当社および連結子会社の所在国によっております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	東南アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	943,975	889,492	288,431	53,306	2,175,206
II 連結売上高(千円)					6,587,289
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.3	13.5	4.4	0.8	33.0

(注) 1 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

① 東南アジア……中国・韓国・タイ

② 北アメリカ……アメリカ

③ ヨーロッパ……ドイツ・フランス

④ その他……オーストラリア・ニュージーランド

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	東南アジア	北アメリカ	ヨーロッパ	その他の地域	計
I 海外売上高(千円)	477,305	499,682	141,260	65,425	1,183,675
II 連結売上高(千円)					4,337,894
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	11.0	11.5	3.3	1.5	27.3

(注) 1 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

2 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分の方法……地理的近接度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

① 東南アジア……中国・韓国・タイ

② 北アメリカ……アメリカ

③ ヨーロッパ……ドイツ・フランス

④ その他……オーストラリア・ニュージーランド

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

該当事項はありません。

「参考」

【四半期財務諸表】

- ① 四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象ではありません。
- ② 「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に従い四半期財務諸表を作成しております。

(1) 【四半期貸借対照表】

	(単位：千円)	
	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,679,372	2,726,051
受取手形及び売掛金	1,500,756	1,690,469
たな卸資産	1,650,257	1,806,019
その他	1,958,020	656,939
貸倒引当金	△1,066	△1,204
流動資産合計	7,787,340	6,878,276
固定資産		
有形固定資産	4,709,954	4,789,496
無形固定資産	15,530	25,275
投資その他の資産		
投資有価証券	5,557,454	6,013,786
その他	1,944,971	2,008,452
貸倒引当金	△24,993	△20,796
投資その他の資産合計	7,477,432	8,001,442
固定資産合計	12,202,917	12,816,214
資産合計	19,990,258	19,694,490

(単位：千円)

	当第3四半期会計期間末 (平成21年12月31日)	前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	407,890	243,531
未払法人税等	5,399	43,011
賞与引当金	55,777	133,863
その他	194,510	182,195
流動負債合計	663,577	602,602
固定負債		
繰延税金負債	721,738	554,694
その他	202,542	192,257
固定負債合計	924,281	746,952
負債合計	1,587,859	1,349,555
純資産の部		
株主資本		
資本金	581,335	581,335
資本剰余金	552,747	552,747
利益剰余金	17,509,574	17,631,145
自己株式	△505,189	△426,641
株主資本合計	18,138,467	18,338,586
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	263,931	6,348
評価・換算差額等合計	263,931	6,348
純資産合計	18,402,399	18,344,934
負債純資産合計	19,990,258	19,694,490

(2) 【四半期損益計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	6,105,445	4,056,615
売上原価	4,258,024	3,075,474
売上総利益	1,847,420	981,140
販売費及び一般管理費	1,174,261	970,588
営業利益	673,159	10,552
営業外収益	209,969	145,703
営業外費用	101,104	83,729
経常利益	782,024	72,526
特別利益	38,644	56,051
特別損失	182,600	6,356
税引前四半期純利益	638,069	122,222
法人税、住民税及び事業税	143,771	14,709
法人税等調整額	98,909	28,444
法人税等	242,680	43,154
四半期純利益	395,388	79,067